

1 おお じ しん 大地震は 必ずやってくる

～備えに役立つ地震の基礎知識～



ほんとうに大地震はやってくるの？

たびたび大きな地震に襲われる日本。
 1995年の阪神・淡路大震災から13年の間に、マグニチュード6.8以上の大地震が12回もおきています。(マグニチュードは、地震そのものの大きさをあらわす尺度です。)

いつ起こってもおかしくないといわれる大地震。あなたはどれくらい「地震」について知っていますか？

いつ起きてもおかしくない東海地震

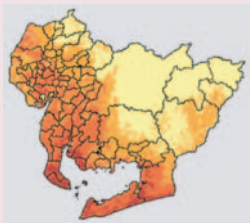
私たちが住んでいる地域では、昔から、大きな地震が90年から150年くらいの間隔で起きています。とくに東海地震は、前に起こってから、もう150年以上がたっているのので、いつ起こってもおかしくないといわれています。

東海地震が起きたら！

東海地震が起きると、その被害は愛知県だけで死者270人、壊れて使えなくなってしまう全壊家屋はおよそ1万2000と想定されています。さらに東海地震と東南海地震がいっしょに起こると、死者は2400人、全壊家屋は9万8000におよぶといわれています。

地震による大きな揺れや津波が予想される地域は、防災対策がとくに必要な強化地域や推進地域に指定されています。愛知県は一部を除き、ほぼすべてがその地域に指定されています。

東海・東南海地震連動による震度分布図(想定)



- 震度6強又は7
- 震度6弱
- 震度5強
- 震度5弱以下

震度6弱以上の地域が、愛知県内に広がっていることが分かります。

(※)震度6弱では立っていることが難しく、住宅等にも大きな被害が出ます。

東海地震は予知できる

東海地震は、予知できるかもしれないといわれています。もし、予知できた場合、「注意情報」や「警戒宣言」など、さまざまな情報が出されます。そのとき、私たちはどうすればよいのでしょうか？学校や交通機関などはどうなるかも知っておきましょう。



キ オ ワ オ ド

～地震は必ず来る！～

これから30年以内に地震が起きる確率は、東海地震で87%。大地震は、必ずやってくるといってもおかしくありません。



どうして地震は起こるんだろう？
 DVDを見て、
 地震の正しい知識を持とう！

大地震が起こったとき、
 自分の住んでいるところは、
 どれくらい揺れるかも
 知っておくといいね。

